

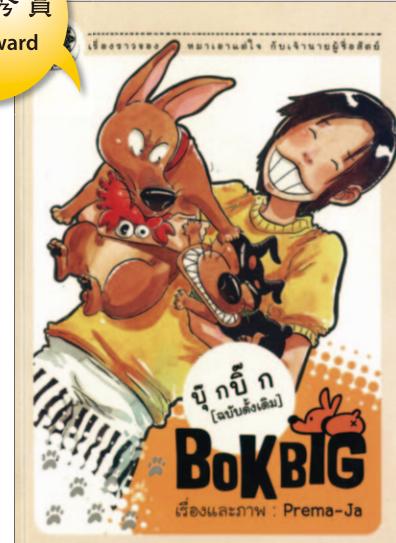
第7回 国際漫画賞

作品・作者紹介

International
MANGA
Award

第7回
国際漫画賞

最優秀賞
Gold Award



Bokbig 【ブックビッグ】

©Prema-Ja

出版国・地域 タイ(2012年)

言語：タイ語

作者：Prema Jatukanyaprateep／プリーマー・ジャトゥカンヤープラティープ

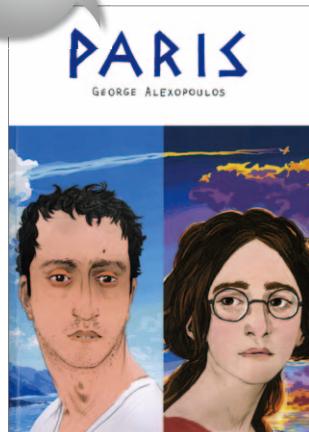
1983年生。

タイのシラパコーン大学工芸学部で美術学士号を、フランスのナント大学でアニメーション美術学士号を取得。2004年、スウェーデンで発行された子ども向けの本『Vera and Vistor Discover Thailand』の挿絵でデビュー。

〈あらすじ〉

作者の飼い犬「ブックビッグ(Bokbig)」を巡る話に基づくコメディ作品。ある日、父親が犬を連れてくる。「ブックビッグ」と名付けられたその犬は明るく、ひょうきんな腕白犬で、家族に幸せをもたらす。しばらくして、一家は、ブックビッグの友達とするために新たな犬「バンブー」を飼い始めるが、バンブーは友達というよりライバルとなる。

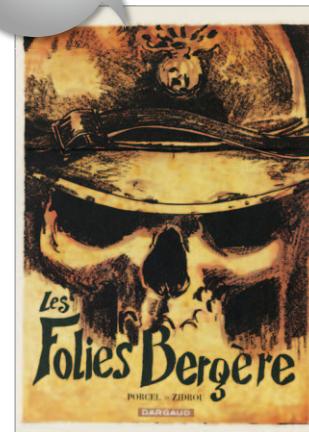
優秀賞
Silver Award



優秀賞
Silver Award



優秀賞
Silver Award



Paris 【パリ】

©George Alexopoulos

出版国・地域 米国(2011年)

言語：英語、ギリシャ語

作者：George Alexopoulos

ジョージ・アレクサンポロス

1985年生。2003年及び2011年美術コンテスト(米国) デッサン部門で3位、第5回トーキョーポッププライズスター(米国の漫画雑誌のコンテスト)で3位。2006年『Go with Grace』でデビュー。

〈あらすじ〉

休暇でギリシャの島を訪れた米国人女性カテリーナは、ニコスという名前の男性と巡り合う。ところがカテリーナはギリシャ語がほとんど話せない、二人は身振り・手振りと片言のギリシャ語で友情を育んでいく。帰国すれば終わってしまう運命にあると知りつつ、二人の関係の行方は…?

CARRIER 携帯者 【キャリアー 携帯者】

©NAVAR

出版国・地域 中国(2012年)

言語：中国語

作者：NAVAR／ナバー

2人組ユニット。それぞれ1984年、1985年生。2006年2月「星座故事」でデビュー。2012年5月から漫画誌「勁漫画」で本作を連載。2012年「原動力」で中国政府関係機関の創作アニメ・マンガ出版助成プロジェクト入選。

〈あらすじ〉

あるウィルスの拡散により、世界は全く変わってしまい、人口が激減、町は廃墟と化した。数少ない人類が、ウィルスに適応し、「キャリアー」と呼ばれる異類となって生き残る。少年エディとその後見人・探偵モックスは、中立都市の「烏連城邦」で暮らしている。そこで二人は箱詰めのバラバラ遺体遺棄事件を捜査することになるが、モックスは「キャリアー」であり、自身の能力を活用して捜査を行ってゆく。

Les Folies Bergère 【レ・フォリ・ベルジェール】

©2012 Zidrou-Porcel-Dargaud Benelux (Dargaud-Lombard s.a.)

出版国・ベルギー、フランス、スイス、
カナダ、ルクセンブルク(2012年)

言語：フランス語

作者：Francis Porcel／フランシス・ポルセル

1977年生。16歳の時漫画家になろうと決意。バルセロナの美術学校で学び、2003年『Reality Show』でデビュー。

原作者：Zidrou／ズイドロウ

1962年生。学校教師などさまざまな職を経験し、1991年にデビュー。多くの作品の原作者として活躍。自身の職業体験を元にした作品もある。

〈あらすじ〉

第一次世界大戦。塹壕の兵士たちの唯一の慰めは、パリのミュージックホール「フォリ・ベルジェール(Folies Bergère)」を真似て即興の出し物を披露し合うこと。戦争が終わったら、みんなで本物の「フォリ・ベルジェール」へ行こうと約束し励まし合う。愛する者に会えず、不条理に直面したとき、人間は幻覚を抱き、狂乱する人間の姿を描いている。